

## 令和2年度事業計画書

バス事業は、高齢化社会の進展や観光立国の推進に伴い、人の移動を支える公共交通機関としてその役割はますます重要となっており、特に地域における生活交通の確保、観光地へのアクセスとしての観光二次交通、災害時における鉄道代替輸送などのライフラインとして、バス事業に対する要請と期待はより一層高まっている。

乗合バス事業では、輸送人員は近年横ばいとなっているものの、収入ベースでは漸減傾向にあり、加えて運転者不足や働き方改革による労働時間の短縮、慢性的な交通渋滞などがコスト上昇の要因となって厳しい経営状況となっている。

貸切バス事業は平成26年度からの新運賃料金制度により、経営状況は改善されてきたものの、安全対策のコスト増や運転手不足による人件費の上昇、昨年10月の消費税改定等が逆風となり、乗合バス同様厳しい経営状況となっている。

こうした中、世界的にパンデミックの状態にある新型コロナウイルスの感染拡大は国内においても止まるところを知らず、感染拡大防止措置として学校の休校や「春の全国高校野球」をはじめとした全国各地で開催予定の各種イベントの中止、テーマパークの休園、さらには企業活動の低下などが相次いでいる。

感染拡大防止と相俟って人の移動が大きく制約を受ける中で、それを担う役割の交通機関全体が苦境に立たされており、乗合バスでは高速バスや空港輸送などで輸送人員が大幅に減少、貸切バスでは旅行の大量のキャンセルなど観光需要の極端な低下により、これまでにない危機的な状況に陥っている。

岡山県バス協会では、関係機関と連携・協力して、こうした状況の打開を図るとともに、役員会・各種委員会を通じて、会員相互の協力をもとに令和2年度において次の事項を重点的に実施することとする。

### 《令和2年度事業計画》

#### 1. 総会、役員会、委員会、部会の開催

- ①通常会員総会
- ②役員会（理事会）
- ③監事会

- ④財務委員会
- ⑤運営委員会
- ⑥貸切委員会
- ⑦技術委員会
- ⑧事故防止対策委員会
- ⑨補助金運用委員会
- ⑩岡山市中心市街地の公共交通に関する検討委員会
- ⑪バスの日記念事業検討部会等各部会
- ⑫西口バスターミナル運用・運営協議会

## 2. 日本バス協会、中国バス協会への参加出席

- ①日本バス協会総会、役員会、委員会等各会議
- ②中国バス協会総会、役員会、委員会等各会議

## 3. 新型コロナウイルス感染拡大による影響への対応

- ・ バス事業（乗合・貸切）について調査を実施し、影響を具体的に集約
- ・ 関係機関に対する支援策の陳情・要望
- ・ 感染拡大状況についての情報収集と会員への情報提供
- ・ 対応策についての情報共有

## 4. バス輸送改善事業

- ・ 岡山駅東西バスターミナル利用者の利便性向上、安全かつ効率的な運用を図るための関係機関との協議、施設等の整備・運営
- ・ ICカードの利用促進
- ・ 県内各バス停の整備
- ・ バスの日記念事業でのサービス向上運動、バス利用促進
- ・ バスロケーションシステム、パークアンドバスライド、バス優先通行措置等の推進
- ・ 渋滞対策、違法駐車対策等輸送環境改善に向けた取組
- ・ ノンステップバス・ワンステップバス等の導入促進
- ・ バス路線案内表示等の整備

- ・ 貸切バス事業者と旅行会社との意見交換や西日本ブロック内の貸切バス事業者間の情報交換などによる健全な事業運営と訪日外国人旅行者受入れ環境の整備

## 5. 安全輸送体制の確保

- ・ 国土交通省策定の「事業用自動車総合安全プラン2020」及び日本バス協会策定の「バス事業の総合安全プラン2020」の最終年にあたり、「バス事故の防止対策」による安全対策等のさらなる周知と目標達成に向けての取組の推進
- ・ 「安全・安心な貸切バスの運行を実現するための総合的な対策」の実効性を高めるための貸切バス事業者への情報提供及び指導
- ・ 運輸安全マネジメントの確実な取組みに向けての指導
- ・ 飲酒運転防止のための万全の対策の実施に向けた「飲酒運転防止対策マニュアル」の周知徹底
- ・ 車内事故防止のためのキャンペーンの実施による利用者への「ゆとり乗降」の啓発と運転者に対する「ゆとり運転」による安全運行の徹底
- ・ 関係各方面へのバスの円滑な運行に向けての協力依頼。
- ・ シートベルト着用の啓発
- ・ 運輸安全マネジメント研修、運行管理者講習、運転者適性診断、ドライバー研修（実技）等の積極的受講の推進
- ・ 安全運転教育、車内事故防止等に効果的なドライブレコーダー・デジタコ導入の促進
- ・ 交差点左右一旦停止の推進
- ・ 貸切バス事業の適正化を図るための民間指定機関による貸切バス事業の巡回指導についての支援
- ・ 健康管理や睡眠時無呼吸症候群の検査等の取組みの啓発と支援
- ・ 「貸切バス事業者安全性評価認定制度」の周知及び現地訪問審査の協力
- ・ 安全輸送体制確立に向けたゆとりある勤務体制構築のため、運転者不足問題についての関係機関との協働

## 6. 環境対策の推進

- ・ 環境対応車両の導入に努め、環境定期券やアイドリングストップ等エコドライブの推進
- ・ エコドライブに効果的なEMS（エコドライブ管理システム）導入の促進
- ・ 「自動車点検・整備推進運動」等排出ガスによる大気汚染の防止対策の推進

#### 7. 運輸事業振興助成交付金の適切な運用

- ・ 「補助金運用委員会」「事故防止対策委員会」「運営委員会」「貸切委員会」等委員会委員からの意見の反映による適切な運用

#### 8. 各種イベントへの参画等バス利用促進

- ・ 「こどもの日」や「バスの日」における子供運賃無料の実施し、バス利用の魅力を周知し、将来のバス利用者の拡大を図る
- ・ 「岡山県公共交通教室連携会議」などのバス利用促進につながる事業への積極的な参加
- ・ おかやまマラソンにおけるバス輸送の対応

#### 9. 陳情・要望等

- ・ バス事業の振興、運賃制度、安全対策、環境対策、バリアフリー及び渋滞対策などに係る税制・予算、諸制度及び対策についての関係機関への陳情・要望
- ・ 旅行業者との協働を行う上で、バス事業にかかる安全対策・事故防止対策の周知と関係行政機関への監査体制の整備要望

#### 10. その他

- ・ 行政等からの啓蒙・広報等への協力
- ・ 各種統計資料等の作成、配布
- ・ ホームページの運用等広報活動